WIRELESS IP PHONE

VP−71 [仕様変更について]

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本書では、ファームウェア Ver3.9.15.133で変更または追加された機能について説明しています。

― 操作変更 ―
- **自己保留**（取扱説明書→3-6章）
- **転送**（取扱説明書→3-6章）
- **パーク保留**（取扱説明書→3-6章）

― 追加対応 ―
- **ASCII対応（WEPキー）**（取扱説明書→2-2章）
- **16進数対応（WPA2-PSK/WPA-PSK）**（取扱説明書→2-2章）
- **マイクゲイン調整**（新機能）

「WPA-PSK」、「WPA2-PSK」認証で使用できる暗号化方式について
本製品の「WPA-PSK」、「WPA2-PSK」認証で使用できる暗号化方式は「AES」だけですので、ご使用になるときは接続する無線アクセスポイント側の暗号化方式を「AES」に設定してください。
※無線アクセスポイント側を「TKIP・AES」に設定している場合は接続できませんのでご注意ください。

電話帳の[SIP]欄以外に登録した番号から着信した場合でも、画面に名前が表示されるようになりました。(取扱説明書→3-1章)
詳細な説明や設定ついては、本製品に付属のCDに収録されている取扱説明書をご覧ください。
※本ファームウェアではVer1.4.4.107より以降に変更された機能も含めてファームアップしますので、初めてファームアップされる方は、「追加機能について(Ver3.8.9.120)」も併せてご覧ください。

自己保留／転送／パーク保留

保留および転送方法が簡単になり、転送するときに電話帳や短縮ダイヤルから転送先を選択することもできます。

通話を自己保留する（取扱説明書→3-6章）

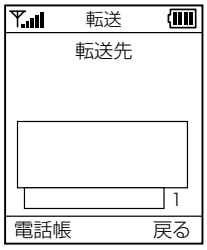
通話中に
[▲](保留)を押します。

保留を解除するときは、
[▲](保留解除)を押します。

パーク保留する（取扱説明書→3-6章）

1 通話中に
[▲](転送)を押します。
転送先入力画面が表示されます。

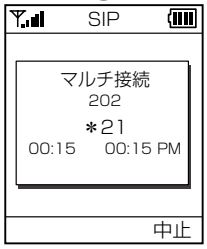
保留を解除するときは、
[▲](戻る)を押します。



2 「パーク保留番号」+「任意の番号(1～6)」を入力し、
[▲](OK)を押します。
マルチ接続画面が表示されます。
※説明には、「＊2」+「1」を入力した場合の画面を使用しています。

【電話帳に登録している場合は】
[▲](電話帳)を押して、電話帳から選択することもできます。

【短縮ダイヤルに登録している場合は】
登録した短縮ダイヤルの[ダイヤル]キーを2秒以上押します。

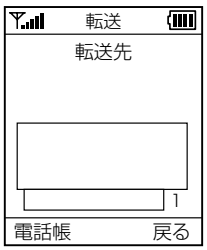


3 [☎]を押します。
通話が切断され、待受画面に戻ります。

通話を転送する(応答確認あり)（取扱説明書→3-6章）

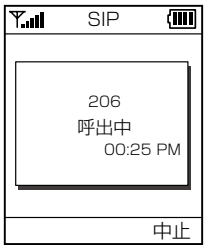
1 通話中に
[▲](転送)を押します。
転送先入力画面が表示されます。

保留を解除するときは、
[▲](戻る)を押します。



2 電話番号を入力し、
[▲](OK)を押します。
転送先に発信して、呼出中画面が表示されます。

【電話帳に登録している場合は】
[▲](電話帳)を押して、電話帳から転送先を選択することもできます。



【短縮ダイヤルに登録している場合は】
登録した短縮ダイヤルの[ダイヤル]キーを2秒以上押します。

3 転送先が応答したら
[☎]を押します。
通話が切断され、待受画面に戻ります。

【応答を確認せず転送する場合は】
呼出中に、[☎]を押します。

転送できなかったときは
弊社製VoIP機器側で設定している時間(パークリコール時間)内に、転送先が応答しなかったときは、転送元の画面に「切断」を表示します。
[▲](中止)を押すと、元の通話に戻ります。

次ページにつづく➔

暗号化設定

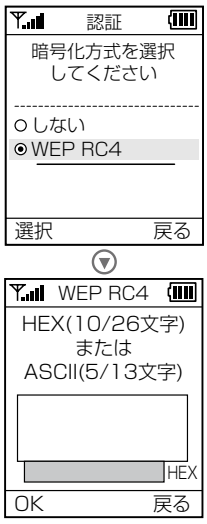
暗号化設定で、16進数またはASCII文字を入力できます。
※電話機本体の場合は、入力モードの切り替えが必要です。

ASCII文字で入力するには　（取扱説明書→2-2章）

【WEPの場合】

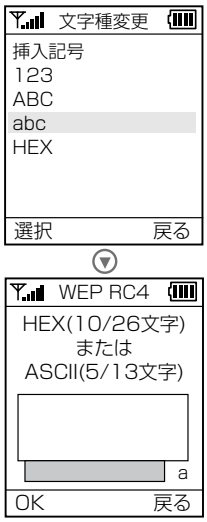
1 **認証画面で**
WEP RC4暗号化方式を選択し、
[▲](選択)を押します。

入力画面(HEX(16進数))が表示されます。



2 **[-¦-](下)を押し、**
表示された一覧で必要に応じて
入力モードを選択し、
[▲](選択)を押します。

入力画面の下部に、現在の入力モード(例：a(英字/小))が表示されます。

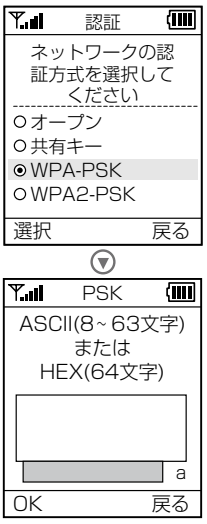


16進数で入力するには　（取扱説明書→2-2章）

【WPA-PSKの場合】

1 **認証画面で**
WPA-PSK認証を選択し、
[▲](選択)を押します。

入力画面(a(英字/小))が表示されます。



2 **[-¦-](下)を押し、**
表示された一覧で入力モード
「HEX(16進数)」を選択し、
[▲](選択)を押します。

入力画面の下部に、現在の入力モード(HEX(16進数))が表示されます。

マイクゲイン調整

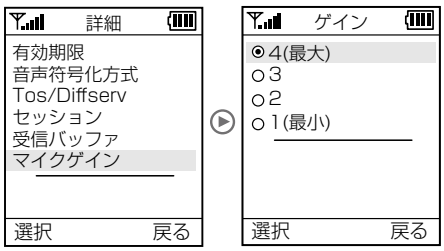
電話機本体でマイクゲインを調整できます。
※WEB設定画面からは変更できません。

マイクゲインを調整するには

※出荷時は、「4(最大)」に設定されています。

待受画面→「メインメニュー」、「SIP」→「詳細」→「マイクゲイン」を選択し、表示される画面で設定を変更します。
本製品のマイクゲインは、「4(最大)」「3」「2」「1(最小)」から選択できます。

周りの騒音が大きい場所では、マイクゲインを下げ大きめの声で会話することにより、通話相手が聞きやすい音声になります。



アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、ICOMは、アイコム株式会社の登録商標です。

アイコム株式会社
547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32

高品質がテーマです。

A-6610-6J © 2008 Icom Inc.